



一般食品のノロウイルス検査

病因物質別でみた食中毒事件数において、ノロウイルスは常に上位を占め、年間約200～500件もの発生があり、1事件当たりの患者数が最も多いことが特徴的です。また、ノロウイルス食中毒は年間を通して発生しており、その感染経路の多くは感染した食品従事者が食品を取り扱うことで微量のウイルスが食品に付着し、その食品を飲食することで食中毒になることが知られています。よって、あらゆる食品がノロウイルス食中毒の原因食品となる可能性があります。

弊社では、従来よりノロウイルスに汚染されやすい生カキ及び拭き取りのノロウイルス検査を実施してきましたが、この度、一般食品を対象としたパンソルビン・トラップ法(通知法)による検査の受託を開始しました。パンソルビン・トラップ法(通知法)を用いると、一般食品から抗原抗体反応により微量のノロウイルスを効率的に回収できるため、様々な食品から微量のノロウイルスを高感度で検出することができます。

この「一般食品のノロウイルス検査」は、生カキ以外の一般食品が原因と思われる食中毒が発生した場合の原因食品を特定するための調査やノロウイルスによる食中毒流行の際の汚染状況のモニタリングに有効な検査です。生鮮食品だけでなく加工食品においても検査が可能ですので、ぜひご利用ください。

■ 価格

¥ 30,000 (税別) / 1 検体

■ ご報告納期 3 営業日

■ 試験法

ノロウイルスの検出法について

(平成15年11月5日付け食安監発第1105001号別添

最終改正:平成25年10月22日付け食安監発1022第1号)

※備考:結果は「陽性」又は「検出せず」のいずれかの報告となります。

■ 試験対象の例

一般食品(生カキ以外)

■ 検査の流れ(ご依頼から報告まで)

ご依頼内容の確認

項目設定・検体量の確認

御見積書の提示(価格・納期)

検査受託(サンプル受領)

検査実施

結果(報告書)送付

* 商品検査の関連サービス

カンピロバクター、サルモネラ、食中毒菌全般、
エンテロトキシン等の検査

* ノロウイルス関連検査

ノロウイルス拭き取り検査
生カキのノロウイルス検査

見積もり依頼・お問い合わせシート

依頼内容をチェック願います → 見積もり依頼 お問い合わせ

◆この用紙に必要事項を記入のうえ上記へFAX願います。弊社の担当者からご連絡させていただきます。
FAX送信後指定期間内に返信がない場合には、お手数ですがご一報頂きますようお願い申し上げます。

■ 検査見積もり依頼内容について

	検体名 *できるだけ詳しくご記入願います	検体数	備考
1			
2			
3			

■ 検査に関するお問い合わせ内容

■ 御社の概要について

1. 御社名 : _____

2. 御住所 : 〒 _____

3. 業種・取扱商品 : _____

4. 御連絡先

部署名 : _____

御担当者名 : _____

*ご希望の連絡方法をご指定下さい

TEL

FAX

e-mail

5. その他ご質問・お問い合わせ事項があればご記入願います。

株式会社生活品質科学研究所 食品担当

中央研究所

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-6

エム・ベイポイント幕張

TEL: 043-298-2171 **FAX: 043-298-2176**

メール: riql_kensa_kikaku@email.aeon.biz

関西総合検査センター

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町 25-16

TEL: 06-6310-8493 **FAX: 06-6310-8474**

メール: ML_riql_esaka_food@aeonpeople.biz



お問い合わせ HP <https://www.riql.jp/contact/>